



しりべし*i*ネットニュース

<http://www.shiribeshi-i.net/>

平成16年8月
しりべしシステム事業運営部会

しりべしシステム事業、はじまる！

平成16年度しりべしシステム事業が7月10日(土)、後志管内の11のセンターを中心とする20市町村において本格的にはじまりました。この事業は、平成14～15年度の2ヵ年かけて実施した「広域ドライブ観光に関する総合的案内システムの実験」に引き続き行われるもので、文字通り、後志を訪れた観光客の方々に快適なドライブ観光を楽しんでもらうための“実験”から、後志独自の“事業”として推進するものです。そして、過去2ヵ年で築きあげてきた「しりべしネット&センター」「官民協働による情報発信体制」、これらを支える「ヒューマンな仕組み」を最大限に活用し、他の地域にはない、後志ならではの情報発信を進めるものです。

利用者参加によるモデルルートづくり実験～あなたのイチオシ後志の観光ルート大募集!!～

本年度のしりべしシステム事業には、大きく2つの事業があります。その一つが、「利用者参加によるモデルルートづくり実験」です。これまでの観光モデルルートは、どちらかといえば地域の観光関係者などから一方的に観光客に提案するきらいがありました。この事業では、実際に後志を旅した観光客の方々からオススメのルートを提案してもらい、観光客と地域が一緒になって後志の新しいドライブ観光づくりを目指そうとするものです。

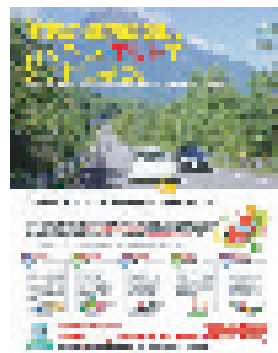
このオススメ観光ルートの募集は、後志を訪れた観光客の方々だけが対象ではありません。地域の皆さんが参加されてはじめて、後志ならではの幅広い観光ルートが作られます。ご提案いただいたルートは、しりべしネットなどで公開させていただきます。皆さんも、これぞと思うルート、沿道のおいしいお店や道路に対する要望などを、ぜひご提案ください。



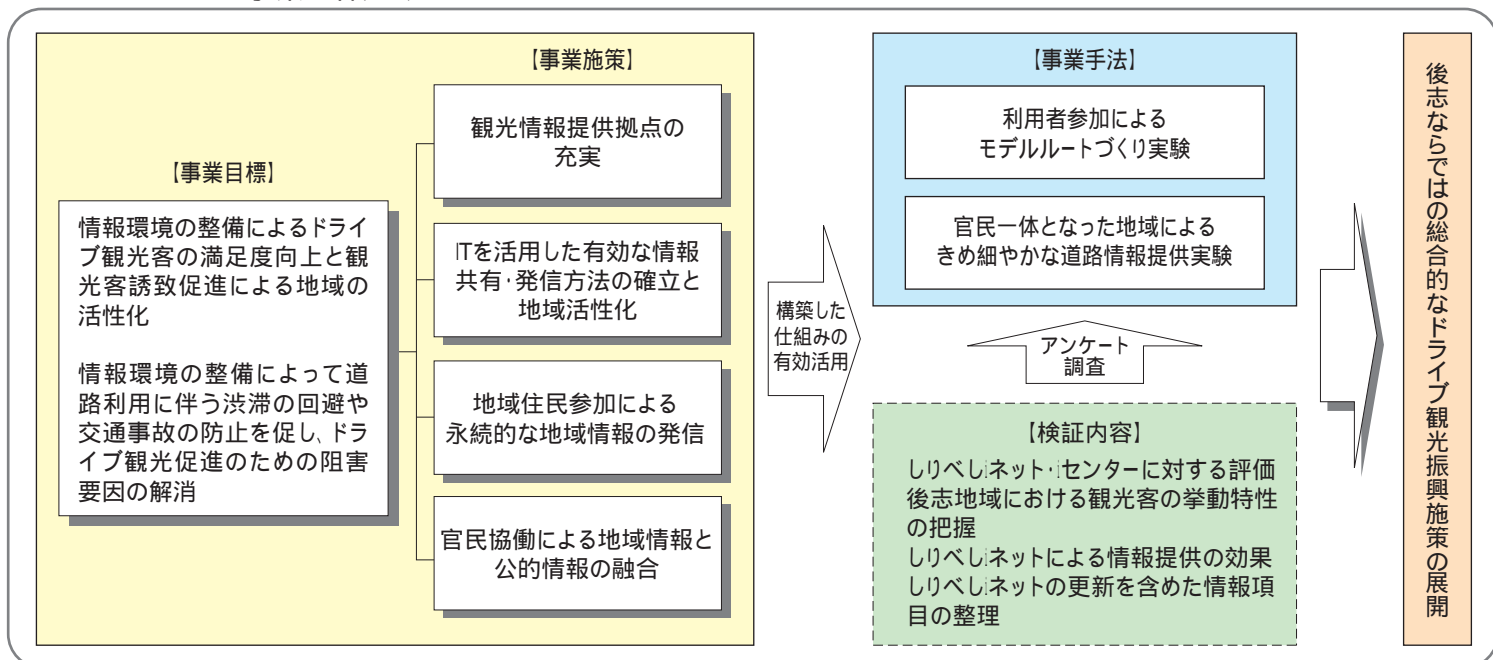
官民一体となった地域によるきめ細やかな道路情報提供実験

もう一つの事業が、「官民一体となったきめ細やかな道路情報提供実験」で、昨年度の冬に行い好評をえた「冬道実験」を通年で実施するものです。後志を訪れる観光客の方々の安全・快適なドライブをサポートするために、「しりべしネット」を活用し、管内11のセンターを中心とする20市町村と国や道などが協働で、きめ細やかな道路の情報を提供しようとするものです。

キーワードは、しりべしエリアに出かける前の“新常識”。夏本番をむかえ、家族連れや仲間たちとのツーリングで最も賑わいをみせる後志を、もっと楽しんでもらうために、道路の情報とあわせて、夏祭りなどのイベント情報などについても、どんどんアップしていただくようお願いします。



<しりべしシステム事業の枠組み>



6月16～17日 第1回iセンター交流会開催

iセンタースタッフを中心とする関係者間の交流・連携を図り、本年度のしりべしシステム事業とともに今後の案内機能の充実に資することを目的とする

第1回iセンター交流会が6月16日～17日の2日間にわたり、蘭越町で開催されました。

今回の交流会では、9つのiセンターから18名が参加。「みんなで観光情報を共有しよう」をテーマに、現地視察(蘭越iセンター)、講習会(国民宿舎雪秩父)、蘭越町内の観光施設見学の大きく3つのプログラムを実施しました。

Program

現地視察(蘭越iセンター)

集合場所の「蘭越iセンター」に集まった参加者らは、案内スタッフの佐藤さん、蘭越町役場の齋藤さんから、iセンターでの概要とともに、ここでの案内業務についての説明を受けました。

Program

講習会(国民宿舎雪秩父)

第1部:iセンター概要紹介

国民宿舎雪秩父に会場を移した講習会では、第1部として、iセンターの概要紹介を行いました。昨年度の実験コーディネーターである有山氏から、iセンターが誕生するまでの経緯や取り組み、iセンターの役割などについて紹介がありました。

第2部:自己紹介・マチ紹介

第2部では、「みんなで観光情報を共有しよう」のテーマにそって、参加スタッフ皆さんによる自己紹介とマチ紹介を行いました。

スタッフ皆さんの視点から、それぞれのマチのイベントやみどころ、特産品などの「売り」を、スライドやビデオを用いて紹介していただいたり、観光客の視点に立ったオリジナルマップの作成などiセンター独自の取り組みについても紹介され、スタッフ皆さんの人柄についても触れることができました。



発表の様子

第3部:iセンタースタンプラリー企画会議

第3部では、「スタッフ皆さんで知恵を出し合い、面白いスタンプラリーにしよう」をサブテーマに、iセンタースタンプラリー企画会議を行いました。この企画会議は、昨年度、事務局が主体で企画したスタンプラリーを、本年度はスタッフ皆さんのアイデアで企画しようとしたものです。

A～Cの3つのグループに分かれた参加者らは、本年度のスタンプラリー帳のたたき台をもとに、スタンプラリーの景品やクイズなどについて、ざっくばらんにアイデアを出し合いました。

各グループであげられたアイデアを簡単にご紹介すると、景品については、後志の豊富な特産品を知ってもらうための「特産品・食べ放題券」、何度も後志に足を運んでもらい後志マニアになってもらうための「シーズン券・アウトドア体験券」、後志に招待して至福の時間を過ごしてもらうための「宿泊・温泉・お食事券」、後志に来た証を残すための「記念となるもの」の4つに分類できました。これらのアイデアの根底には、後志に来た観光客の方々に「もてなしたい・招待したい」「もう一度後志に来てもらいたい」「後志のサポーターになってほしい」といった、スタッフ皆さんの想いが流れていると言えそうです。

Program

蘭越町内観光施設見学会

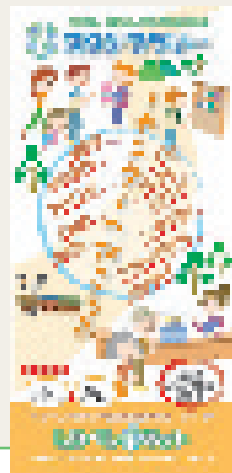
2日目の町内観光施設見学会では、国民宿舎雪秩父の隣にある「大湯沼自然展示館」、蘭越町役場の齋藤さんオススメのビューポイント「日出大橋」、ドライブ中の休憩に便利な「昆布温泉公園」を見学。若干、前日の懇親会のアルコールが残った方もいらっしゃいましたが、天候にも恵まれ充実した見学会でした。



iセンタースタンプラリー実施中!

iセンタースタンプラリーは、本年度、新たに設置された4つのiセンターを含め、iセンター&iネットをより多くの観光客の方々に知ってもらおうと、昨年度に引き続き実施するものです。期間は7月10日～11月3日まで。後志のiセンターをまわって3個以上のスタンプを集め、しりべしiネット内のクイズに答えていただいた方には、抽選で素敵なプレゼントを差し上げます。

ドライブにもってこいのこの季節、地域の様々な情報がゲットできるiセンターに、ぜひ訪ねてみてください。ご家族・ご友人にもPRをお忘れなくお願いします。



後志の出来事

▶ 4つのiセンターがオープン！

本年度事業の開始に先立ち、蘭越町、真狩村、倶知安町、赤井川村の4つ町村で、新たにiセンターが仲間入りしました。皆さん、お近くへお出かけの際には、ぜひ一度立ち寄ってみてください。観光施設や温泉などで開設されているので、見学やドライブの疲れを癒すにはもってこいです。各地域それぞれの新鮮な情報がゲットできるに違いありません。なお、各iセンターにより休館日や開館時間が異なりますので、お出かけの際には、事前にお問い合わせいただくか、しりべしネットでご確認ください。

i 蘭越 i センター（蘭越町観光案内センター内）



観光情報のことなら、ベテランのセンタースタッフにお問い合わせ下さい。
電話での相談もOK、ドライブ途中の休憩に、ぜひご利用下さい。

(連絡先:0136-58-3155)

i 倶知安 i センター（サンスポーツランドくっちゃん内）



アクティブメニューが多彩の倶知安・ニセコひらぶのガイドは、倶知安センターにお任せ下さい。
どうぞお気軽にお立ち寄り下さい。地元しか知らない旬の情報も教えますよ～。

(連絡先:0136-23-3220)

i 真狩 i センター（フラワーセンター内）



観光情報のことなら、何でもお気軽にお問い合わせください。
施設内では、真狩で栽培された花苗や鉢花を多種取り揃え、園芸肥料やガーデニング資材、花加工品やアロマテラピー関連商品も販売しています。

(連絡先:0136-48-2007)

i 赤井川 i センター（赤井川温泉内）



親切・丁寧な観光案内をいたします。各種パンフレットも取り揃えておりますので、ドライブ途中にお立ち寄り下さい。赤井川温泉内にありますが、観光案内のみの利用は、もちろん無料でできますよ！

時間がある方は、温泉にも入っていただきます。心の芯まで暖まります！
(連絡先:0135-34-6699)

▶ しりべしiネット リニューアル！

しりべしシステム事業が本格的にはじまった7月10日、しりべしiネットがリニューアルしました。しりべし道情報とあわせて、ぜひ一度チェックしてみよう。海水浴や旬の食、イベント情報もマップ上で一目でわかるほか、各地のライブ画像まで見ることができ、とっても便利です。

ちなみに、「あなたのイシオシ観光ルート大募集!!」「道路情報提供実験」では、アンケートも実施中です。お答えいただいた方には、抽選で豪華景品が当たります。詳しくは、しりべしiネットをご覧ください。お近くのセンターへGO!!

道路情報提供ページ

地域から道路情報が提供された時は、赤か緑の「カメラアイコン」が表示されます。ただし、道路情報は変わりやすいため「4時間限定」で公開されます。
また、この道路情報は、国や北海道が提供している「公的な情報」ではありません。後志の一人ひとりのホスピタリティ精神により、管内を移動する方々へ少しでもお役に立てるよう取り組んでいるものです。提供する情報は地域の人が見たり聞いたりした「生の情報」であり、あくまでも参考情報としてご利用ください。

LIVEカメラ画像

後志11のセンター提供によるLIVEカメラ画像を見ることができます。

季節情報提供ページ

季節アイコン

地域から、特に、海水浴・旬の食・イベントに関する季節情報が提供された時は、「季節アイコン」が表示されます。ただし、道路情報が提供されたときは、季節アイコンにかわりカメラアイコンが表示されます。

しりべしiシステム事業運営部会開催

本年度のしりべしiシステム事業の課題検討や事業実施に係る調整・評価を行うとともに、しりべしiネットおよびiセンターの自主運営に向けた独自事業の企画立案・実施するために設立された「しりべしiシステム事業運営部会（略称：運営部会）」が、事業開始に先立つ4月27日と6月4日、事業開始直後の7月13日それぞれにおいて開催されました。

運営部会のメンバーは、iセンターを運営している11の市町村の代表者とこの事業を支援する小樽開発建設部から構成されますが、実際にiセンターで観光案内業務に携わるスタッフも含まれ、その意味では、地域との橋渡し役も担います。



第1回運営部会（4月27日：後志支庁）

役員を選任

運営部会は、総勢約30名の大所帯であることを考慮し、部会長1名、副部会長2名で役員を構成する。部会長は(社)小樽観光協会の小川原氏、副部会長は余市iセンター運営会議の今井氏、(株)ニセコリゾート観光協会の木下氏に決定する。

本年度事業の全体スケジュール

全体スケジュールでは、iセンター・iネットをPRするために、季刊誌の発行やリンクージュアップフェスティバルへの参加等があげられている。しかし、できるだけ効果的にPRするには、これら以外にもあり、iセンタースタンプラリーを含めてその内容について見直す必要があると考える。そのため、例えば、後志支庁が本年度に実施する「こだわりの郷"しりべしi"いらっしやいませキャンペーン事業」等の観光事業との連携を含め、再度事務局側で整理し改めてメンバーに提案する。

第2回運営部会（6月4日：赤井川村役場）

利用者参加によるモデルルートづくり実験

モデルルートづくり実験は、これまでの地域や観光関係者からのモデルルートの提案ではなく、実際に後志を旅行した観光客と地域住民が協働で、新しいモデルルートづくりを進めようとするものである。そのため、特に、その過程を通じて、ルート上の快適な走行環境づくりに必要な意見を収集しながら今後のドライブ観光振興のあり方を検討するとともに、民間商業情報についても収集しiネット上での提供につなげていく。

官民一体となったきめ細やかな道路情報提供実験

道路情報提供実験は、昨年度の冬道実験を通年で実施するものである。昨年度からの変更点は、各地域にカメラ付き携帯電話を配布し、パソコンと携帯電話の2系統から情報入力が可能となる点である。例えば道路沿いの商店等に、携帯電話からの情報入力の協力を依頼することで、官民協働の情報提供のさらなる発展とともに、継続した情報提供体制づくりにつなげていく。

iセンタースタンプラリーおよびiセンター交流会

本年度新たに設置された4つのiセンターを含め、iセンターおよびしりべしiネットの認知度をさらに高めるための取り組みとして、昨年度に引き続きiセンタースタンプラリーを実施する。ただし、ラリーの景品やクイズ等の詳細については、できるだけ地域の意見を反映させるため、6月中旬開催のiセンター交流会で、スタッフからアイデア出しをしてもらう。

第3回運営部会（7月13日：岩内町岩内地方文化センター）

事業内容の再確認

携帯電話の運用ルールは業務通信を想定し、通話100分/月、パケット通信10,000パケット/月(画像付きデータ入力4回/日×30日)を設定している。ただし、事業開始直後であり、7～8月の利用状況をふまえ、この設定については改めて調整する。

しりべしiネットのリニューアル

トップ画面のマップ上に海水浴、旬の食、イベントの各種アイコンが表示される仕組みを構築した。これは、季節感を出し利用者にとって楽しいiネットとするためのものであり、積極的に活用していく。また、携帯電話から入力情報が修正できない点については、システムとの調整を図りながら再度検討する。

しりべしiシステム事業運営部会からのお知らせ

しりべしiシステム事業の積極的なPRをお願いします

事業開始に伴い、様々なアンケートがはじまりました。これらのアンケートは、本年度の事業効果の検証とともに、今後のしりべしiネット・iセンターの取り組みをさらに発展させるために重要な役割を果たします。来訪した観光客の方々だけでなく、地域の方々のご意見をお聞きするためにも、ぜひ積極的なPRをお願いします。また、アンケートが残り少ない場合には、お気軽に事務局までご連絡ください。

官民一体となったきめ細やかな道路情報提供実験にご協力ください

道路情報提供実験で情報を提供するのには、行政だけではなく、地域の皆さんから提供される道路の情報があわせて発信されることにより、後志を訪れた観光客の方々の、安全で快適なドライブが可能になります。「実験に参加してみたい」という方は、事務局までご連絡ください。ご協力お願いいたします。

しりべしiシステム事業運営部会

事務局：後志観光連盟

北海道後志支庁商工労働観光課内

連絡先：0136-22-1111（内線2428）